

## 東北地整の庁舎整備で初のCLTパネル工法を採用 ～会津森林管理署南会津支署工事の手続き開始～

東北地方整備局の庁舎整備で初めてCLTパネル工法<sup>※1</sup>を採用します。  
国の建築工事で木材利用を図ることにより、地方公共団体や民間への木材利用の普及効果が期待されます。

※1 CLTパネル工法とは

CLT（直交集成板）（Cross Laminated Timber）を用いたパネルを、構造壁に使用して建築物を建てる工法

### ■本施設の特徴

- ・福島県では2事例目の木造庁舎です。<sup>※2</sup>
- ・主要構造部（壁）にCLTを活用しています。
- ・庁舎内で職員などがCLTを直接目に触れることができるような内装仕上げとしています。

※2 公共建築物等木材利用促進法の施行後で、東北地整営工事のうち

■CLTは、従来の木材よりも現場施工性が良いなどの利点があるとともに、建築の構造材などへの活用により、木材の新たな需要や新しい産業分野の創出が期待されています。

■木材利用により、健康的で温もりのある快適な空間の形成、地球温暖化の防止等に貢献するとともに、国の建築工事で木材利用の推進を図ることにより、地方公共団体や民間への木材利用の普及効果が期待できます。

別添：本事業の概要（施設の概要、CLTについて等）

〈記者発表会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局（仙台合同庁舎B棟）

TEL:022-225-2171（代表）

営繕部 計画課 課	長	神鳥 かんじり	博俊 ひろとし	(内線 5151)
		こうの	かつなり	
		河野	勝成	(内線 5156)